

長浜市立虎姫学園

令和7年度
「わたしがやります！
学校CO₂ネットゼロ」
活動報告書

活動テーマ

全校でCO₂削減にTryしよう！

取組の概要について

本校は、小学校1～6年生、中学校1～3年生までが一つの校舎で学ぶ義務教育学校である。学園生委員会が中心となって、アルミ缶回収やペットボトルキャップの回収、グリーンカーテン、環境美化などに取り組んだ。様々な活動を通して、CO₂の削減や環境への意識を高める取組である。

1 アルミ缶回収

学園生委員会が中心となり、アルミ缶を各家庭から回収することを呼び掛けている。昇降口に回収袋を設置しておき、持ってきたアルミ缶は各自がつぶして袋にいれるようにしている。

10月には強化月間として「アルミ缶、クラス100個チャレンジ！」に取り組んだ。環境委員会が全校へ呼びかけ、毎日、その日に集まったアルミ缶の個数を放送した。下級生が昇降口で一生懸命空き缶をつぶしていると、上級生と一緒にアルミ缶をつぶすのを手伝う姿も見られた。また、「集めたアルミ缶はどうなるの？」と疑問に思った1年生に4年生が社会科で学習したりサイクルの仕組みを教えていた。



アルミ缶回収を通して、環境への意識づけや異学年がつながる機会にもなった。

2 全校クリーン活動

全校で運動場の清掃活動を行った。環境美化を通して、身の回りの環境や、進んで環境をよりよくしていこうとする実践的な能力を育てることをねらいとした。義務教育学校という本校の強みを生かし



て、上級性と下級生がグループを組み、除草作業や石拾いなどに取り組んだ。ちょうど運動会前ということもあり、どのグループも意欲的に取り組んだ。上級生が手本となって除草したり草を集めたり、抜きにくい草は一緒に抜いたりして手伝うことで、すすんで取り組むもうとする態度の育成につながっている。

3 グリーンカーテン

校舎南側にへちまのグリーンカーテンを作り、できた実でたわしを作ることに取り組んだ。作ったたわしや種を地域に配布し、学校の取り組みを地域へと広げる予定であったが、生育がうまくいかず、地域へ配ることができなかった。来年度、再挑戦したいと考えている。

4 取組の成果と課題

本年度、学園生委員会が中心となって全校で環境について取り組むことに挑戦した。児童生徒が主体となって1～9年生までが共に取り組むことで、環境への意識の高まりに繋がるきっかけとなった。課題としては、グリーンカーテンの開始時期が遅く、予定していた活動ができなかったことである。今後は、本校の取り組みを積極的に発信し、地域の方も巻き込んだ一緒に取り組んでもらえるような活動にしていきたいと思う。

学校名	長浜市立虎姫学園
住所	長浜市五村88
電話番号	0749-73-2063
E-mail	torahime-sho-k@city.nagahama.lg.jp